

平成26年度第1回庄原市教頭等研修会

日時 平成26年5月13日(火)

場所 庄原市総合体育館

庄原市教育委員会では、平成26年度庄原市教育行政施策の方針を踏まえ、今日的教育課題の解決に向けた方策や組織的な学校運営のための教頭、主幹教諭の果たすべき役割について理解することを通して、自校の学校運営のより一層の充実と改善に資することを目的とし、研修を行いました。

■ 講話 「教頭として求められること」

教育指導課 課長 中重 秋登



今年度の広島県の動向を踏まえ、学力向上、服務規律の確保、危機管理体制の確立及び学校訪問指導を通しての改善点について、講話を行いました。

教頭・主幹教諭としての役割等を十分に果たすため、四つのキーワードとして、「傾聴」「質問」「支援」「共創」を踏まえ、取り組むことについて確認しました。

■ 講話・演習 「平成26年度教育行政施策の概要及び学校評価の取組について」

教育指導課 指導係長兼主任指導主事 住岡田 浩



各学校の児童生徒の「生きる力」を育むため、本市の重点施策の方向性を共有化しました。

また、学校評価をツールとして有効活用することが、各組織の課題を踏まえた徹底した取組につながることを演習により再確認しました。

■ 講話・演習 「学校管理演習」

教育指導課 学事係長兼主任管理主事 小原 智子



学校長を中心とした組織的な学校運営体制の確立、法令等に基づいた学校教育の推進等に向けて、各学校から実践的な事例を持ち寄り、各グループで法令上の根拠を踏まえながら協議・演習を行いました。